

Ⅲ 調査票・単純集計結果

Ⅲ 調査票・単純集計結果

平成23年度

第13回清瀬市政世論調査

日頃から、市政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

清瀬市では、市民との協働のまちづくりを進めるため、市報きよせ等による広報や市長への手紙をはじめとする広聴の充実を図るなど、市民の市政に対する理解と関心を高め、多くの市民の意見を施策等に反映させるよう努めております。

そうしたなか、より効果的に市政を進めていくためには、市民の意識や意向を定期的に調査し、把握する必要があることから、市では3年に一度、世論調査を実施しております。

今年は、第13回の調査の実施年にあたることから、無作為で抽出した20歳以上の市民1,000人の皆さまに対し、調査用紙をお届けいたしました。

つきましては、市民のみなさまが日頃お考えになっていることについて、率直にご記入くださいますようお願い申し上げます。

調査は無記名とし、結果については統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおかけすることはございません。

ご多忙の折、恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力をお願いいたします。

平成23年8月

清瀬市長 渋谷 金太郎

●調査票のご記入にあたって

1. お答えは、宛名のご本人がご記入ください。鉛筆、ボールペン、万年筆のどちらを使われても構いません。
 2. お答えは、設問に対する回答選択肢の右側の□内に、該当する番号をご記入ください。
 3. お答えは、特に複数回答をお願いしている場合以外は、各質問項目について1つだけ、その番号をご記入ください。
 4. 「その他()」とお答えの場合は、その番号を右側の□内に番号をご記入の上、()の中に具体的にご記入ください。
- ※ この調査につきましてご不明の点がありましたら、下記へお問い合わせください。

清瀬市 企画部 秘書広報課 広報広聴係
電話 042-492-5111

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒により、
9月16日(金)までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

【居住継続意思】

問1 あなたは、今後とも清瀬市に住みたいと思いますか。

事 項	人 数	%
①住みたい	427	71.0
②住みたくない	28	4.7
③どちらともいえない	140	23.3
無回答	6	1.0

S Q 1 問1で「①住みたい」とお答えの方にはうかがいます。その理由をお聞かせください。

事 項	人 数	%
①自分の家や土地があるから	197	46.1
②商売や事業に都合がよいから	6	1.4
③通勤・通学に便利だから	26	6.1
④自然環境がよいから	105	24.6
⑤医療・福祉施設が多いから	19	4.4
⑥子育てしやすいから	11	2.6
⑦生活に便利だから	29	6.8
⑧人間関係がよいから	19	4.4
⑨その他	12	2.8
無回答	3	0.7

S Q 2 問1で「②住みたくない」とお答えの方にはうかがいます。その理由をお聞かせください。

事 項	人 数	%
①住宅事情が悪いから	1	3.6
②商売や事業に都合が悪いから	0	0.0
③通勤・通学に不便だから	8	28.6
④自然環境が悪いから	0	0.0
⑤医療・福祉施設が少ないから	1	3.6
⑥子育てしにくいから	0	0.0
⑦生活に不便だから	6	21.4
⑧人間関係が悪いから	5	17.9
⑨その他	5	17.9
無回答	2	7.1

【生活環境評価】

問2 あなたの身近な生活環境についてうかがいます。(ア)～(サ)の各項目について、あなたの率直な気持ちをお聞かせください。

	①よい	②ふつう	③わるい	無回答
	%	%	%	%
(ア) 緑の豊かさ	67.1	29.3	2.0	1.7
(イ) ごみの回収状況	48.3	46.1	4.5	1.2
(ウ) 道路の整備状況	20.6	57.9	20.3	1.2
(エ) 雨水排水の状況	22.8	49.9	26.0	1.3
(オ) 公園・広場・遊び場の設置状況	15.0	60.6	23.5	1.0
(カ) 交通の便	28.6	51.4	19.0	1.0
(キ) 買い物の便	23.6	49.6	26.1	0.7
(ク) 子育ての諸環境	17.8	72.7	4.8	4.7
(ケ) 老後生活の諸環境	12.3	65.9	20.0	1.8
(コ) 地域集会施設の設置状況	12.1	74.5	12.5	0.8
(サ) 文化・スポーツ施設の設置状況	7.3	62.6	28.5	1.7

問3 全体として、あなたは身近な生活環境にどの程度満足していますか。

事 項	人 数	%
①非常に満足している	16	2.7
②満足している	303	50.4
③どちらともいえない	213	35.4
④不満である	60	10.0
⑤非常に不満である	4	0.7
無回答	5	0.8

【将来のまちのイメージ】

問4 清瀬市は、「手をつなぎ、心をつむぐ、みどりの清瀬」をキャッチフレーズにまちづくりを進めていますが、あなたは将来清瀬市がどのような都市になるのが望ましいとお考えですか。

事 項	人 数	%
①現状のままでよい	42	7.0
②ベッドタウンとしての機能を持つ住宅都市	37	6.2
③花や緑に囲まれた公園都市	148	24.6
④商業施設や業務施設が整い、職・住が接近した都会的な都市	76	12.6
⑤清瀬の特徴の一つである医療福祉施設を生かした都市	169	28.1
⑥農のある風景を生かした住宅都市	101	16.8
⑦その他	21	3.5
無回答	7	1.2

問5 現在、清瀬市の人口は7万4千人程度であり、清瀬市基本構想では目標年次である平成27年の人口を7万5千人と想定していますが、あなたが望むようなまちとなるためには、将来の清瀬市の人口はどれくらいが適当だと思いますか。

事 項	人 数	%
①現状のまま	302	50.2
②8万人	110	18.3
③10万人	144	24.0
④15万人	19	3.2
⑤その他	12	2.0
無回答	14	2.3

【市政への関心】

問6 あなたは、市政に関心がありますか。

事 項	人 数	%
①非常に関心がある	56	9.3
②ある程度関心がある	347	57.7
③どちらともいえない	100	16.6
④あまり関心がない	77	12.8
⑤まったく関心がない	14	2.3
無回答	7	1.2

SQ1 問6で「④あまり関心がない」「⑤まったく関心がない」とお答えの方にはうかがいます。その理由を次の中からお答えください。

事 項	人 数	%
①自分の生活にあまり関係がないから	11	12.1
②忙しくて市政のことなどあまり考える暇がないから	30	33.0
③市政に不信感を抱いているから	11	12.1
④市政は難しくてよくわからないから	24	26.4
⑤清瀬市に愛着を感じていないから	8	8.8
⑥その他	5	5.5
無回答	2	2.2

【市民参画】

問7 市では「清瀬市まちづくり基本条例」を制定しています。

この条例の市民参画・協働のまちづくりを仕組みとして保障するための条項の中には、常設機関として設置された「まちづくり委員会」の規定があり、これまでに市民から寄せられた提案が市政に反映されています。

今後、協働社会を実現していくために必要と思われるものを、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①市が市政についての情報提供を積極的に行う（市職員の出前講座等）	232	38.6
②市の各種審議会・協議会に市民公募委員を増やすなど、市政への参加の機会を増やす	148	24.6
③公益的な団体の情報を入手しやすくする	202	33.6
④活動する場所や備品などの提供	118	19.6
⑤総合的なボランティア保険の整備等、公益的活動に参加しやすい制度を整える	161	26.8
⑥自治会・町内会の育成	118	19.6
⑦協働を推進していくための地域リーダーなどの養成	85	14.1
⑧その他	10	1.7
無回答	33	5.5

問8 あなたが参加してみたいと思う市民活動があれば、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①清掃等環境整備活動	92	15.3
②地域のまつり	145	24.1
③一人暮らしの高齢者の見守り	120	20.0
④青少年の健全育成（子育ても含む）	102	17.0
⑤防災・防犯活動	105	17.5
⑥災害救助活動	74	12.3
⑦社会福祉活動	133	22.1
⑧健康づくり	217	36.1
⑨その他	24	4.0
無回答	61	10.1

【コミュニティ】

問9 自治会等の地域コミュニティに、あなたは参加したいと思いますか。

事 項	人 数	%
①参加したい	262	43.6
②参加したくない	320	53.2
無回答	19	3.2

S Q 1 問9で「②参加したくない」とお答えの方にかがいます。
その理由を次の中からお答えください。

事 項	人 数	%
①必要性をあまり感じない	54	16.9
②近所との付き合いがわずらわしい	33	10.3
③忙しく参加する時間がない	123	38.4
④活動に参加する時間はあるが、参加するのが面倒である	22	6.9
⑤会費や役員になることが負担である	60	18.8
⑥その他	26	8.1
無回答	2	0.6

問10 市では、地域にある課題を解決できるコミュニティとして学区域をひとつの地域と位置づけ地域の皆さんが、同じテーブルについて話し合う組織として円卓会議を進めています。第六小学校区に続き、第七小学校区で活動していますが、あなたのお住まいの地域でこの取り組みが必要と思いますか。

事 項	人 数	%
①必要である	354	58.9
②必要ない	218	36.3
無回答	29	4.8

S Q 1 問10で「②必要ない」とお答えの方にかがいます。その理由を次の中からお答えください。

事 項	人 数	%
①自治会がこの役割を果たしているため必要と感じない	39	17.9
②円卓会議の必要性を感じない	24	11.0
③活動に参加する時間がない	43	19.7
④活動内容が分からない	74	33.9
⑤興味が無い	29	13.3
⑥その他	8	3.7
無回答	1	0.5

【各種行政広報】

問 1 1 市では、「市報きよせ」、女性広報誌「Ms. (ミズ)スクエア」、「きよせ市議会だより」、「教育委員会だよりきよせ」を、戸別配布で皆さんのご家庭にお届けしていますが、あなたはどの程度お読みになっていますか。

	①全部読む	②関心のある所だけ読む	③たまに目を通す	④全く読まない	無回答
	%	%	%	%	%
(ア) 市報きよせ	38.8	40.4	15.0	4.7	1.2
(イ) Ms. (ミズ)スクエア	13.1	32.9	22.1	27.6	4.2
(ウ) きよせ市議会だより	15.1	45.6	27.5	9.7	2.2
(エ) 教育委員会だよりきよせ	10.1	32.9	26.5	26.6	3.8

問 1 2 「市報きよせ」をはじめとする行政広報に掲載する情報量について、あなたはどのように思いますか。

事 項	人 数	%
①もっと増やすべきである	105	17.5
②現状のままでよい	458	76.2
③もっと減らすべきである	15	2.5
無回答	23	3.8

【インターネット環境と電子行政】

問 1 3 市では、清瀬市ホームページを開設していますが、あなたは、このホームページをご覧になったことがありますか。

事 項	人 数	%
①よく見ている	34	5.7
②たまに見る	181	30.1
③ほとんど見ない	107	17.8
④見たことがない	141	23.5
⑤インターネットがないので見ない	124	20.6
無回答	14	2.3

S Q 1 問13で「①よく見ている」、「②たまに見る」とお答えの方にはうかがいます。
市のホームページの印象はいかがですか。

事 項	人 数	%
①知りたい情報に素早くたどり着けて便利だ	83	38.6
②他の公共機関や地域の情報も得られ便利だ	43	20.0
③画面のサイズの拡大やホームページの情報を声で読み上げる機能が付いているので便利だ	3	1.4
④作り方が単純でおもしろみがない	23	10.7
⑤知りたい情報になかなかたどり着けない	44	20.5
⑥その他	9	4.2
無回答	10	4.7

S Q 2 問13で「①よく見ている」、「②たまに見る」とお答えの方にはうかがいます。
あなたはホームページでどのような情報を知りたいですか。
次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①医療、福祉	98	45.6
②防災、防犯	46	21.4
③子育て	40	18.6
④ごみ	34	15.8
⑤行政手続き	57	26.5
⑥教育、生涯学習	23	10.7
⑦まつりやイベント	44	20.5
⑧飲食店の情報	10	4.7
⑨不用品等のリサイクル情報	15	7.0
⑩趣味、サークル仲間募集	23	10.7
⑪その他	14	6.5
無回答	6	2.8

問14 市では、市民の皆さんにご利用いただけるよう各公共施設に、市や他市などのホームページが閲覧できる「インターネットきよせ」端末を設置していますが、ご存じでしたか。

事 項	人 数	%
①利用したことがある	56	9.3
②知っているが利用したことはない	219	36.4
③知らなかった	304	50.6
無回答	22	3.7

問 15 市では、住民票の写しや税務の諸証明などの交付申請をインターネットからできる電子申請サービスを実施していますが、ご存知でしたか。

事 項	人 数	%
①利用したことがある	36	6.0
②知っているが利用したことはない	293	48.8
③知らなかった	252	41.9
無回答	20	3.3

S Q 1 問 15で「①利用したことがある」とお答えの方にかがいます。

電子申請ができる手続きのうち、住民票の写しや税務の諸証明の交付申請等の一部のものは、各公共施設で午後9時までの受け取りが可能なことをご存知でしたか。

事 項	人 数	%
①利用したことがある	9	25.0
②知っているが利用したことはない	9	25.0
③知らなかった	16	44.4
無回答	2	5.6

S Q 2 問 15で「②知っているが利用したことはない」とお答えした方に伺います。

その理由をお聞かせください。

事 項	人 数	%
①手続きしたい申請が、電子申請でできなかった	9	3.1
②手続きが難しかった	11	3.8
③特に電子申請をする必要がなかった	138	47.1
④利用する機会がなかった	125	42.7
無回答	10	3.4

【緑の保全・育成】

問16 あなたは、みどりの保全や維持管理などについて、どのようにお考えですか。
次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①公有地化を進めるべきだ	145	24.1
②個人所有の雑木林は、維持管理費を支払っても保全していくべきだ	101	16.8
③雑木林の維持管理をしていくための基金の積立・活用や市民ボランティアの制度を推進するべきだ	225	37.4
④市民や事業所などが参加できる自然学習体験の場として、雑木林を活用するべきだ	226	37.6
⑤公有地化した緑地は、散策路だけ歩けるように整備して管理するだけでよい	136	22.6
⑥住環境には、豊かなみどりが必要だから維持管理にはお金がかかってもよい	188	31.3
⑦緑の保全や維持管理については、人為的なことはしなくてもよい	38	6.3
⑧その他	13	2.2
無回答	26	4.3

【公園管理】

問17 清瀬市立の公園等は、中央公園などの都市公園をはじめとして、約100か所地域に設置されていますが、お近くのミニ公園（児童遊園）についてどのようにお考えですか。次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①利用することがない	242	40.3
②身近な公園は地域で管理したい	79	13.1
③地域の公園として付加価値を高める有効な活用をしたい	164	27.3
④迷惑な施設なので公園はいらない	4	0.7
⑤市が管理すべきである	191	31.8
⑥使用されていない小さな公園は売却してでも、大きな公園や雑木林の購入に充てるべきだ	125	20.8
⑦身近な公園は今後も増やすべきだ	182	30.3
⑧その他	46	7.7
無回答	23	3.8

【防災】

問 18 東日本大震災をふまえ、防災対策の中で、市が特に重点を置いて進めるべきだと思うものを、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①公共施設の耐震化を促進する	129	21.5
②一般住宅の耐震診断・耐震改修に対する施策を充実させる	92	15.3
③避難場所の標識や案内図（防災マップ）を充実させる	222	36.9
④食料や飲料水、毛布などの備蓄品を充実させる	204	33.9
⑤子どもや高齢者、障害者などの要援護者に対する施策を充実させる	142	23.6
⑥防災訓練を充実させる	26	4.3
⑦自主防災組織や災害時ボランティアを充実させる	25	4.2
⑧災害時の情報連絡体制を充実させる	201	33.4
⑨応急医療体制を充実させる	98	16.3
⑩その他	11	1.8
無回答	18	3.0

問 19 東日本大震災をふまえ、行政からの連絡方法として震災時に特に重要と考える方法を次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①ホームページ	121	20.1
②携帯サイト	177	29.5
③メールマガジン	32	5.3
④ツイッター	33	5.5
⑤防災行政無線	379	63.1
⑥チラシの配布	152	25.3
⑦広報掲示板に掲載	130	21.6
⑧電話による案内	91	15.1
無回答	22	3.7

【ごみの減量とリサイクルの推進】

問20 市では、ごみの減量とリサイクルの推進を目的に、指定袋制（有料）を導入し、市民のみなさんのご協力で、ごみの減量に一定の効果が現れています。ごみ問題は最終処分場の延命化、資源循環型社会を目指し、今後も取り組まなければならない課題です。

ごみの減量対策として、市が特に重点をおいて進めるべきだと思うものを、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①戸別にごみを出すことにより、市民の意識改革にもつながるので、集合住宅を除き、戸別収集を実施する	140	23.3
②資源物も含め分別の品目を増やし収集する	114	19.0
③商品の製造段階からごみ処理に対する配慮をするよう、行政指導の徹底を国等に働きかける	303	50.4
④ノーレジ袋・マイバック及び3R推進運動を継続・強化する	278	46.3
⑤生ごみのたい肥化など、自家処理を促進する	103	17.1
⑥ごみ減量のより一層の協力要請を行うため、啓発活動を強化する	126	21.0
⑦その他	25	4.2
無回答	21	3.5

【消費者行政】

問21 市民の消費生活の安定のために消費者保護の充実が求められていますが、あなたは消費者保護対策のうち、市が特に重点をおいて取り組むべきと思われるものを、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①講座・講習会などの消費者教育を充実させる	72	12.0
②消費者被害の救済・未然防止のための消費者相談を充実させる	279	46.4
③消費者団体などの組織化と育成を図る	59	9.8
④消費生活情報誌を充実させる	128	21.3
⑤消費生活モニターなどによる消費者ニーズを把握する	71	11.8
⑥不用品交換制度などの生活用品再利用を促進させる	194	32.3
⑦高齢者の消費者被害防止対策を充実させる	260	43.3
⑧その他	11	1.8
無回答	29	4.8

【高齢者福祉】

問 2 2 介護保険をはじめ高齢福祉サービスの充実が求められています。
市に力を入れて欲しい施策を、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①高齢者の健康づくり・介護予防施策を充実させる	197	32.8
②認知症高齢者への対策を推進する	104	17.3
③ホームヘルパーやデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させる	266	44.3
④特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設サービスを充実させる	251	41.8
⑤各種手当・敬老金などの限られた人への金銭給付的事業を充実させる	55	9.2
⑥高齢者に関する総合相談窓口として「地域包括支援センター」を充実させる	194	32.3
⑦わからない	16	2.7
⑧その他	16	2.7
無回答	17	2.8

【障害者福祉】

問 2 3 市では、障害者福祉センターの整備や福祉のまちづくりなどに取り組んできましたが、障害者福祉施策を進めていく上で、今後も力を入れて欲しいものは何だとお考えですか。次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①障害に関する相談や手続きを行う窓口を充実させる	210	34.9
②障害者が安心して働けるしくみを充実させる	248	41.3
③病気や旅行などで家族が介護できないときに、一時利用ができる施設を充実させる	240	39.9
④障害者に配慮された災害時避難所を整備する	100	16.6
⑤ホームヘルパーの派遣などの在宅福祉サービスを充実させる	202	33.6
⑥障害（者）について市民の理解が深まるよう啓発する	114	19.0
⑦その他	8	1.3
無回答	19	3.2

【子育て支援】

問 2 4 子育てって楽しいな！と思えるまちにしていくなめにはどのような施策が必要だと思ひますか。次の中から2つまでお答へください。

事 項	人 数	%
①子どもの安全が確保され安心して子育てができる地域づくりをすすめる	233	38.8
②子育てによる経済的な負担を軽くするための施策を図る	160	26.6
③子どもと家庭に関するさまざまな相談・問題解決のための体制を強化する	100	16.6
④乳児の保育・延長保育などの保育サービスを充実させる	134	22.3
⑤児童遊園や児童館など子どもがのびのびと遊ぶことのできる場を整備する	120	20.0
⑥雑木林や川遊びなど、自然の移ろいを感じながら子育てする環境を整備する	154	25.6
⑦子育てしやすい住居など、ゆとりのある住居環境を整備する	36	6.0
⑧地域（企業を含む）をあげて子育て家庭を支える仕組みづくりと啓発活動を実施する	61	10.1
⑨子育て家庭への育児支援を充実する	76	12.6
⑩子育てサークル活動などへの支援を充実させる	28	4.7
⑪その他	13	2.2
無回答	31	5.2

【健康】

問 2 5 市では、乳幼児から高齢者まで、市民の健康を守るために健康診査や健康大学の開催など様々な保健事業を実施しています。健康事業を進めていく上で、力を入れてほしいものは何ですか。次の中から2つまでお答へください。

事 項	人 数	%
①健康診査を充実させる	345	57.4
②各種がん検診を充実させる	242	40.3
③各種講演会・健康教室を充実させる	46	7.7
④妊婦・出産・育児に関する訪問や相談を充実させる	87	14.5
⑤乳幼児健康診査を充実させる	52	8.7
⑥自治会・自主グループなどの健康づくり活動を支援する	28	4.7
⑦介護予防のための運動・食事教室などを充実させる	86	14.3
⑧健康に関する情報を提供する	133	22.1
⑨健康に関する相談の機会を充実させる	94	15.6
⑩その他	12	2.0
無回答	22	3.7

【生涯学習】

問 2 6 あなたが生涯学習活動を行う上で、市にどのようなことを望みますか。
次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①生涯学習施設の充実	172	28.6
②音楽、美術、芸能、映画などの鑑賞機会の充実	188	31.3
③文学や歴史に関する講座の開催	69	11.5
④音楽演奏、美術制作、文芸創作などの芸術活動の支援	56	9.3
⑤各種趣味の講座・教室の開催	221	36.8
⑥職業的知識や技能の講座などの開催	107	17.8
⑦家庭教育など、子どもの教育に関する講座などの開催	63	10.5
⑧次世代を担う青少年向けの講座などの開催や活動の支援	117	19.5
⑨経済、社会、時事の講座などの開催	57	9.5
⑩その他	13	2.2
無回答	34	5.7

問 2 7 あなたがスポーツ活動を行う上で、市にどのようなことを望みますか。
次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①スポーツ・レクリエーション施設の充実	426	70.9
②健康づくりや体力づくりを学ぶための教室の開催	332	55.2
③スポーツ大会などの競技会の充実	104	17.3
④スポーツ団体の育成	81	13.5
⑤スポーツ関係の講演会の開催	39	6.5
⑥その他	23	3.8
無回答	43	7.2

問 2 8 あなたは、今後の図書館運営について、市にどのようなことを望みますか。

事 項	人 数	%
①図書・資料・視聴覚資料の充実	341	56.7
②文学やブックスタートなど、各種講演会の開催	9	1.5
③携帯電話やホームページを活用できるなど、一層の I T 化の推進	79	13.1
④本についての相談・情報の提供	39	6.5
⑤開館日の拡張	71	11.8
⑥その他	25	4.2
無回答	37	6.2

【市民サービス】

問29 あなたは、この1年間に市役所、事務所、図書館、体育館、グラウンド、健康センター、市民センターなど、市の窓口を利用したことはありますか。

事 項	人 数	%
①ある	506	84.2
②ない	88	14.6
無回答	7	1.2

SQ1 問29で「①ある」とお答えの方のうち、あなたは、市の窓口サービス（接客態度や提供内容、処理時間など）に満足していますか。

事 項	人 数	%
①満足している	93	18.4
②ほぼ満足している	302	59.7
③あまり満足していない	74	14.6
④満足していない	22	4.3
⑤わからない	14	2.8
無回答	1	0.2

問30 市では、(ア)～(キ)のような施策を実施していますが、あなたはどのくらいご存知ですか。

	①よく知っていて、利用している	②知っているが、利用したことはない	③知らないが、利用したい	④ほとんど知らないし、利用する必要も感じられない	無回答
	%	%	%	%	%
(ア) 情報公開制度	2.5	50.4	23.5	21.1	2.5
(イ) オンブズパーソン制度	1.0	31.3	20.8	43.3	3.7
(ウ) 市長への手紙・ファクス・メール	5.2	66.2	9.8	16.5	2.3
(エ) パブリックコメント	1.0	26.3	22.5	44.8	5.5
(オ) 住民票等自動交付機	25.0	57.4	13.3	3.2	1.2
(カ) 市民課土曜窓口	10.6	50.1	27.5	10.6	1.2
(キ) 市税のコンビニ収納	19.8	52.6	12.8	13.5	1.3

【男女平等参画社会】

問3 1 市では、男女平等推進条例を制定し条例に基づき、男女平等参画プランを改定するなど、女性も男性もすべての市民が性別に関わりなく個人として尊重され、責任をわかちあい平等に暮らせる「男女平等参画社会」の形成を目指していますが、そのためにあなたは市にどのようなことを望みますか。次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①「女性はもっぱら家事・育児・介護を担い、男性は仕事をする」という性別役割分担意識にとらわれず男女が共に担う家事・育児・介護についての意識啓発を推進する	146	24.3
②男女平等参画の視点に立った学校教育や社会教育・生涯学習を充実する	144	24.0
③女性も男性も家庭生活と社会活動の両立ができるよう、保育サービスや介護サービスなどの社会的支援を推進する	344	57.2
④家庭での子育ての支援など、地域で子育てを支援する体制づくりを充実する	132	22.0
⑤女性の就労への支援や職場における男女平等、セクシュアル・ハラスメントの防止についての支援・情報提供を充実する	82	13.6
⑥配偶者等からの暴力の防止など、女性に対するあらゆる暴力に対する取り組みを推進し、被害者に向けた支援を推進する	63	10.5
⑦地域おこし・まちづくり・環境・防災への男女平等参画を推進する	69	11.5
⑧市職員の男女平等の意識を高める	30	5.0
⑨広報誌やパンフレット等で、男女の平等と相互の理解や協力についてPRする	43	7.2
⑩その他	13	2.2
無回答	32	5.3

【行財政改革】

問32 市で推進している行財政改革について、特に取り組むべきと思われるものを、次の中から2つまでお答えください。

事 項	人 数	%
①職員数の適正化を進め、人件費削減に努める	279	46.4
②市で行っている事業の必要性を再検討し、適宜見直しを行う	299	49.8
③豊かなみどりを観光資源としてPRし、市外からの観光収入を伸ばす	107	17.8
④一部の団体へ交付している補助金等を見直し、極力削減する	103	17.1
⑤多額の経費が必要となる公共施設再整備の年度別計画を作成する	67	11.1
⑥下水道や国民健康保険など特定の事業を行う特別会計への経営支援金を抑制する	40	6.7
⑦民間（NPO法人・市民団体を含む）に任せられる事務事業は、民間の委託に切り替える	162	27.0
⑧その他	22	3.7
無回答	24	4.0

【重点施策】

問33 あなたは今後市が重点的に進めるべき施策について、どのようなものをお考えですか。（ア）（イ）（ウ）の各項目の中からそれぞれ2つまでお答えください。

（ア）

事 項	人 数	%
①緑の保護・育成	188	31.3
②公園、遊び場などの整備	99	16.5
③市内循環バスや地下鉄の延伸	151	25.1
④道路の整備	111	18.5
⑤農業、商工業の振興	92	15.3
⑥ごみの減量とリサイクルの推進	79	13.1
⑦駅周辺の整備	157	26.1
⑧情報化の推進	22	3.7
⑨住環境の整備	87	14.5
⑩環境対策の充実	70	11.6
⑪公共施設の再整備	80	13.3
無回答	15	2.5

(イ)

事 項	人 数	%
①高齢者福祉の充実	282	46.9
②障害者福祉の充実	70	11.6
③健康づくり体制の充実	100	16.6
④国民健康保険事業の充実	33	5.5
⑤消費者対策の充実	33	5.5
⑥保健・医療体制の整備	221	36.8
⑦防災・消防体制の充実	148	24.6
⑧交通安全対策の充実	76	12.6
⑨地域生活の安全確保	177	29.5
無回答	13	2.2

(ウ)

事 項	人 数	%
①子育て環境の充実	281	46.8
②学校教育の充実	211	35.1
③生涯学習の推進	109	18.1
④スポーツ・レクリエーション活動の振興	94	15.6
⑤青少年の健全育成事業の充実	86	14.3
⑥コミュニティ事業の促進	50	8.3
⑦芸術・文化活動の推進	86	14.3
⑧男女平等参画社会の確立	38	6.3
⑨文化財の保護・活用	44	7.3
⑩市民活動・ボランティア活動の支援	96	16.0
⑪国際社会への対応	27	4.5
無回答	19	3.2

【公共施設】

問34 あなたは、今後どのような公共施設の設置または再整備を望みますか。
次の中からお答えください。

事 項	人 数	%
①公園・遊び場	121	20.1
②市民プール	80	13.3
③福祉センター	64	10.6
④児童館	29	4.8
⑤生涯学習等に利用できる集会室など	61	10.1
⑥市民活動の場として利用できる施設	94	15.6
⑦特産品などの販売所	94	15.6
⑧その他	36	6.0
無回答	22	3.7

